

平成25年度ボランティアグループ活動助成決定一覧

No	申請グループ名	助成額(円)	助 成 内 容 (助成金額 単位:円)	
①	能美市赤十字奉仕団 福祉ボランティアほおずき 代表 谷口 芳子 平成9年設立(17年目) 会員数 24名	50,000	活動計画	菜の花フェスタ ふれあい福祉運動会 全日本競歩大鍋作りの補助活動。「はまなすの丘」「ポニユール根上苑」「白寿会館」「市立病院」などの施設、各町会のいきいきサロンなどに訪問し、ビューティーケアやハンドマッサージ、喫茶ボランティアなどの交流活動を実施。新たに会員の技能向上を目的として特別に「赤十字ボランティア基礎研修」を行う。年間約100回活動
			助成内容	赤十字ボランティア活動に活かすための会員の研修費用として、講師謝礼や通信費など
②	げんきかい 代表 西井 直江 平成8年設立(18年目) 会員数 16名	40,000	活動計画	「湯寿園」「手取の里」「グループホームあおぞら」等での定期的な支援活動として、アロマハンドマッサージによるふれあい交流や季節行事の手伝いを行う。老人会の運動会やふれあい福祉運動会へも協力。年間約180回活動
			助成内容	アロマハンドマッサージ活動に使用する精油、オイル等の費用として
③	ちぐさグループ 代表 神田 幸子 平成元年設立(25年目) 会員数 48名	40,000	活動計画	「デイサービス能美」施設での月4回の定期的な活動や、他福祉施設での介助活動に積極的に協力。さらにゴミ減量やケナフ栽培など、環境啓発の活動も盛んに実施。活動意識向上への学習会や研修会を行う。年間約100回活動
			助成内容	環境保護のボランティア活動に活かすための会員の勉強会の講師謝礼や消耗品費・通信費として
④	手話サークル めだか 代表 本村 昌美 平成7年設立(19年目) 会員数 16名	30,000	活動計画	手話技術習得の勉強会(毎週木曜日)を実施し、ろう者との交流を図るなど、社会参加を支援する活動を実施。また、県・地域のろう者大会へも協力。年間約48回活動
			助成内容	手話技術向上のための会員の勉強会の講師謝礼や、教材とする本・DVDなどの購入費として
⑤	山ぼうしの会 代表 廣岡 桂子 平成11年設立(15年目) 会員数 11名	50,000	活動計画	使用済み切手やプリペイドカードなどの収集物の整理作業を行う。また、ベルマークを学校と協力し収集、整理しベルマーク教育助成財団へ発送。ベルマークの収集点数に合わせ、教育備品に交換し学校へ贈呈する。年間約20回活動
			助成内容	収集活動のアピールを目的とした収集用のダストボックス配置にかかる購入費用や、収集物の郵便料として
⑥	護美ワーキング 代表 茂藤 貞子 平成13年設立(13年目) 会員数 15名	50,000	活動計画	「生ゴミを堆肥化して行う野菜作り」を普及することで、ゴミ削減と環境保護の啓発を実施。また、手作り野菜の調理による「食」を通したふれあい交流や、食育活動やイベントなどに協力。年間約30回活動
			助成内容	環境保護活動としての堆肥づくりの菌の購入費と、育てた野菜を活かした調理に使用するガス炊飯器購入の一部補助として
合 計		260,000		